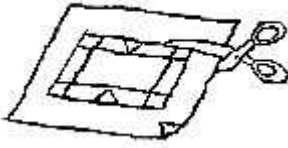
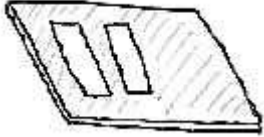

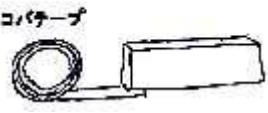
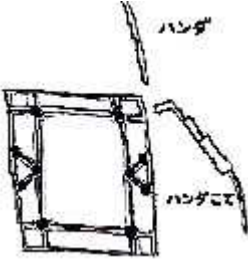
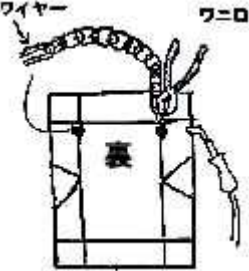


No.1キット 壁掛けミラー

説明ビデオと型紙はキット詳細ページよりご覧ください。

<p>キットの内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カガミ1枚 ・ ガラス3種 (紙吹雪柄、黄色、緑) ・ 鎖 ・ ワイヤー 			 <p>ワニロ ランニングプライヤー カッター</p>
<p>★ガラスの表裏★ 黄色とライムグリーンのガラスは、よりつるつるな面が表です。裏の方は良く見ると筋が多く通っています。 紙吹雪のガラスは柄の見える方が表です。</p>	<p>①型紙を切り取ります。1mmのラインは取り除きます。</p>	<p>②切取った型紙をそれぞれのガラスに糊で貼付けます。 糊は水糊よりスティック糊が便利です。 →→②の補足→→ 表面がでこぼこでカットしにくい時は裏面からカットします。型紙も裏返して貼付けましょう。</p>	<p>③型紙の通りガラスカット(ガラスカットにはワニロやランニングプライヤーを使用すると便利です)して、型紙からはみ出した部分をルーターで研磨し形をそろえます。</p>
 <p>コパテープ</p>	 <p>ハンダ ハンダこて</p>	 <p>ワイヤー ワニロ</p>	<p>完成です！</p> <p>中性洗剤でよくフラックスを洗い落とし、お好みでブラックパティナー処理をしよく乾拭きをしてください。</p>
<p>④それぞれのピースにコパテープを巻き、ヘラでよくなじませます。</p> <p>★コパテープの使い分け★ カガミはテープの裏側の色が見えてしまい、パティナー処理後のハンダラインの色と差が出ますので、裏側の黒いコパテープを使います。</p>	<p>⑤ガラスを並べて、●部で点付け(※1)をし本ハンダ(※2)をします。側面、裏面もハンダ付けします。</p> <p>※カガミの裏(シートの張っている部分)にフラックスやハンダがなるべく付かないよう、紙などで保護しながらハンダ付けしてください。また、傷などにもご注意ください。鏡の表面から裏側のしみや傷が見えてしまいます。</p>	<p>⑥カガミの裏側、●の部分に鎖に引っ掛けた3cm程のワイヤーをハンダ付けします。鎖の長さはお好みで、切る等調整してください。ワイヤーをしっかりとハンダに埋め込んでください。</p>	

(※1)点付け： 仮留めとも言います。ガラスピース同士の接点にフラックスを塗りハンダを点状に付けてピースを固定する作業。

(※2)本ハンダ： コパテープの表面全体にハンダを盛り付ける作業。フラックスをたっぷり塗りかまぼこ状にきれいに盛り付けましょう。